

『側引戸搬出入作業車』 特許第 6791748 号

2020 年 12 月 3 日

アイコクアルファ株式会社

本発明は、日本車輛製造㈱様との共同出願であり、鉄道車両のドアの組付け作業に関するものです。

鉄道車両のドアは、メンテナンス作業を行うにあたって取り外し、或いは取り付け作業を必要とすることがあり、従来は作業員が手作業で脱着作業を行っていました。これは、クレーン等を用いて吊り上げて作業することが困難であるためでした。しかも、この作業は狭いリフトスペースで行わなければならない、作業負荷面及び安全面で改善が求められていました。

本発明はこの課題を解決する為に、「ラクラクハンド」と合体させコンパクトに運用できるドアの搬出入が可能な作業車を提供することを目的としました。

【本発明の概要】

作業員が乗り込める台車に助力装置（ラクラクハンド）を設置し、

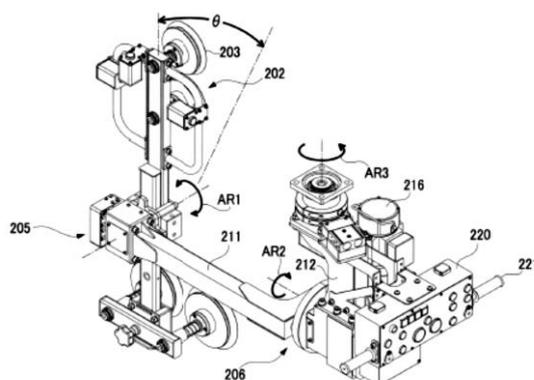
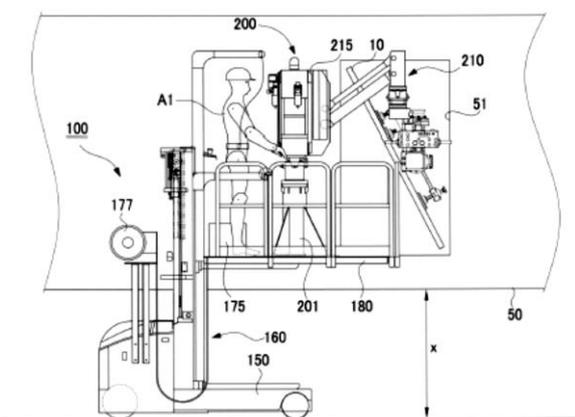
「ラクラクハンド」のアームの先端に吸着装置を取付けました。

吸着装置に3つある回転軸を利用して、

床に置いてあるドアを吸着し、「ラクラクハンド」で持ち上げ、

ドアを傾けながら車両に入れ込み取り付けられるようにしました。

（※詳細は、“お知らせ”にリンク設定してある[特許公報]でご確認ください）



[発明者のコメント]

『難しい物件でしたが、やり切ったかがありました。』

『今後もアイデア出しに取り組みます。』